

(別紙2-3)

事業所名:社会福祉法人 白寿会 グループホームかぶとむし

作成日:平成28年 8月17日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	現状看取り体制は実施していないが、看取りについての学習を未だ職員学習(研修会)として実施していない状況である。	人生の最期の大切な時期の在り方、利用者サイドの立場で物事が考えられるよう研修会を実施する。	下半期前半に全体職員会議を予定しているのでその会の半分を利用して研修会を実施する。	3ヶ月
2	35	風水害、地震についてのホーム独自の手順書が未完成である。	早急な手順書の作成。	県HP等を参考にし施設独自のものを作成する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。